

【事務事業調査】

事務事業名	自殺対策推進事業費			予算科目 コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
					001-040102-003-05-02-0
担当部課	住民生活部 健康福祉課	担当 サブリーダー	社会福祉担当 阿久津節子	事業の分類	新規事業

■事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	自殺防止対策の一環として、住民等に対する啓発事業を行う。 H21は、傾聴についての理解を深めるミニ講座、啓発パンフレット作成のほか、心の健康づくりを兼ねた専門家(医師等を想定)による相談を実施する予定。 自殺対策については、矢板健康福祉センター管内関係機関で構成する「自殺対策連絡会議」において協働していくことになっている。	地域住民等が自殺および傾聴に関する理解を深めることにより、他者の悩みを聴くことで対象者の心の健康づくりが図られ、また、自殺防止効果が期待される。 関係機関の連携、協働によってより広域的な施策展開が可能となる。
実績	・心の健康づくりを兼ねた専門医(精神科医)による「こころの健康相談」を保健センターで実施した。 ・相談回数 2回、相談者 6名	・専門医と約1時間の個別面接を実施し、細かいアドバイスをいただき、それぞれが行動を起こす様子が現れた。 ・町内のすまいるやフリースペースゆめなども相談窓口であることから、今後ともPRしていく。

■活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
傾聴ミニ講座の参加者数	20人	0人	傾聴ミニ講座は実施できなかった。

■事業費(計画)

細 節	金 額
1 報償金	200,000
2 印刷製本費	150,000
3	
4	
5	
6	
7	
8	
	350,000



■事業費(当初予算)

細 節	金 額
1 委託料	410,000
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
	410,000



■事業費(実績)

細 節	金 額	特記事項
1 委託料	60,000	相談委託料
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
	60,000	

■事業経費

		計 画	実 績	特記事項
予 算	当初予算額		410,000	
	補正予算額		0	
	流用額		0	
	予算現額		410,000	
決 算	決算額		60,000	
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0	0	
	差引(一般財源)	350,000	60,000	